

船橋 YMCA 通信



No.13 2003年7月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内
電話：(047)425-6366 F A X：(04)7145-3403



チャリティーラン開催

第6回千葉YMCAチャリティーランは、22チームが参加し、5月17日(土)に夏見台にある船橋市運動公園の特設コースを使って開催されました。今回から、ネスレジャパングループがオフィシャルスポンサーになり、ゴールアーチができて会場が華やかになりました。



開会式では、ご来賓の船橋市障害福祉課の廣瀬様より、チャリティーランを船橋市の福祉イベントの一つとして応援していくとのことのお言葉をいただきました。



【リーちゃん、ズーちゃんと一緒にYMCA!】

今回は、千葉ロッテマリーンズのキャラクターのリーちゃんとズーちゃんがボランティアで参加してくれ、準備体操の後にYMCAの曲に合わせて全員でダンスをしました。

その後、今回参加の22チームとそのスポンサー企業・組織の紹介がありました。今回は、世の中の景気を反映して、ペアランの参加者が無いなど、やや少し寂しい参加状況でした。



これは、車椅子で参加していただいたチームのアンカーへのたすきリレーの様子です。



今回のチャリティーランでは、皆様のご協力をいただき、当日のバザーの売り上げを含めたチャリティーは51万円となりました。このお金は、障

害を持つ子どもたちへの支援や船橋市内の障害者施設への支援に充てさせていただきます。

また、当日は千葉日報の取材があり、翌日の朝刊の県西版に写真入で紹介されました。

千葉YMCA総会開催

千葉YMCAの2003年度総会が5月31日(土)に千葉県青少年女性会館の会議室で開かれました。

総会では、2002年度の事業報告があり、その中で千葉市少年自然の家(仮称)の運営を2005年4月から15年間担当することになったとの報告がありました。2002年度の決算も2003年度の予算も大変厳しい状況にあり、YMCAを千葉に存続させるための検討を現在進めています。



【年次報告をする三橋総主事と青木議長(左)】

総会第3部は、一般の方々も参加した環境教育公開講演会「身近な「センス・オブ・ワンダー」」を行いました。講師は自然写真家の森本二太郎さんと、美しいスライドを見ながら1時間半程、身近なところにある自然の素晴らしさをお話いただきました。



【講師の森本二太郎さんです】

フリーマーに買いに来て下さい!

7月26日(土)に開かれるふなばし市民まつりのジョイ&ショッピングフェアフリーマーケットに、今年も船橋YMCAとして参加します。船橋の本町通りに多くのお店が並びますので、YMCAのお店を探して下さい。

今回は、商品がたくさんありますので、皆さんぜひ買い物にいらして下さい。格安品やYMCAグッズもあります。また、当日お店を手伝っていただける方を募集していますので、やってみようと思われる方は下記の手段で槇(まき)までお知らせください。

TEL 047-476-4700 FAX 047-476-4708

E-mail : kmaki@beige.ocn.ne.jp

船橋YMCA活動記録

船橋YMCAの5月、6月の活動記録です。

- ・ 5月10日(土) 船橋地域デポ運営委員会
- ・ 5月17日(土) 千葉YMCAチャリティーラン
船橋ワイズメンズクラブ創立10周年記念感謝例会
- ・ 5月18日(日) わんぱくクラブ5月例会
場所：現代産業科学館(市川・鬼高)
内容：社会見学
参加人数：12名
* 雨プログラム
- ・ 6月7日(土) わんぱくクラブ6月例会
場所：鳥越神社及びその周辺(東京台東区)
内容：神輿(親子参加プログラム)、縁日
参加人数：17名
* 第3日曜日ではなく変則実施
- ・ 6月14日(土) 子どものアトリエ「あおぞら」
内容：自分の名前をアルファベットにしてみよう
参加人数：2名
- ・ 6月21日(土) 船橋地域デポ運営委員会

編集後記

船橋YMCAは会館を持たずに活動を続けています。ある意味ではYMCA活動の原点を忠実に守っているとも言えます。この通信も2年続けてきましたが、まだまだ共に活動する仲間がたりません。ボランティア集まれ! (槇)